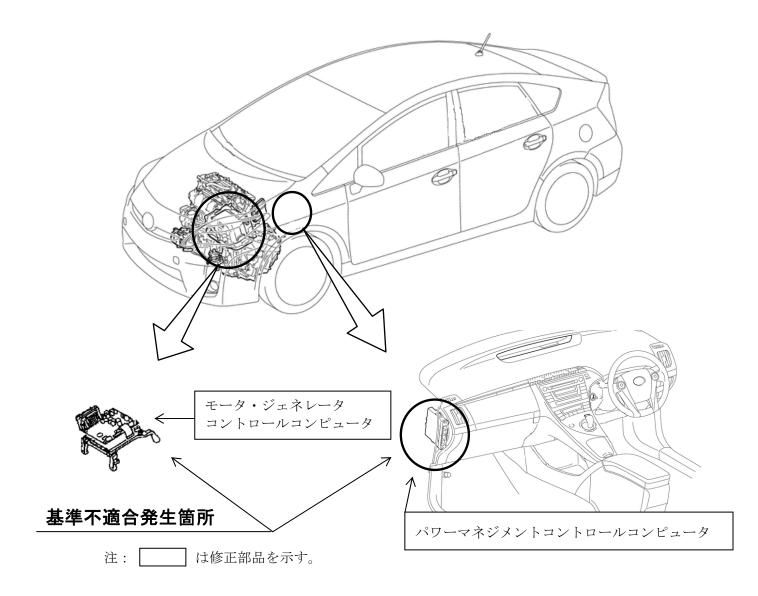
改善箇所説明図



ハイブリッドシステムにおいて、制御ソフトが不適切なため、加速時などの高負荷走行時に、 昇圧回路の素子に想定外の熱応力が加わることがある。そのため、使用過程で当該素子が損傷し、 警告灯が点灯して、フェールセーフのモータ走行となる。また、素子損傷時に電気ノイズが発生 した場合、ハイブリッドシステムが停止し、走行不能となるおそれがある。

改善の内容

全車両、制御ソフトを対策仕様に修正する。

制御ソフト修正後に素子が損傷して警告灯が点灯した場合は、電力変換器(DC-ACインバータ)のモジュールを無償交換する。

識別:改善済み車両には、車台番号打刻位置の左側に黄色ペイントを塗布する。